

センターだより

第6号

令和元(2019)年11月6日発行

吹田市立教育センター

大阪府吹田市出口町2-1

TEL 06-6388-1455

FAX 06-6337-5412

メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

教育相談の活用について

吹田市立教育センターでは、子供や保護者の相談に応じるため、臨床心理士の資格を持つ「教育相談員」を配置し、教育相談事業を展開しています。相談の種類としては大きく分けて次の3つに分けられます。

- ・来所相談・・・吹田市立教育センターにて実施する相談
【対象】吹田市内在住の3歳から18歳の本人及びその保護者
 - ・電話相談・・・電話にて単発で実施する相談
【対象】吹田市内在住の3歳から18歳の本人及びその保護者
 - ・出張教育相談・・・市立小学校で実施する相談
【対象】各小学校区の園児・小学生・中学生・保護者・教職員
- ※市立中学校については、スクールカウンセラーが配置されています。
【対象】各中学校区の小学生・中学生・保護者・教職員

相談内容は、『不登校、学習、発達、友人等の人間関係、進路、情緒・行動等』多岐にわたっております。

◎子供が表現する「心のSOS」

人は様々な体験をすると、「楽しい、嬉しい、腹が立つ、悔しい、悲しい、怖い」などいろいろな感情が心の中に湧いてきます。また、たくさんの刺激に対して敏感に反応する子供もあり、同じ体験や刺激でも感じ方は様々です。特に、自分の想いを受け止めてもらえなかったり、やろうと思ってもできない自分にぶつかったり、周りに自分の存在を受け入れてもらえないと感じるなどの体験があると、怒りや悔しさ、悲しみや傷つき、自信のなさ、不安など「不快な感情」が湧き、それらを自分の心の中に収めることが難しくなることが多いです。

「心の器」からあふれた感情は、いろいろな形で心のSOSとして表現します。子供たちは、学校へ行くにいくなど内側にこもることや、頭痛や腹痛・ご飯を食べられないなどの身体症状、暴力や暴言・お金を盗るなどの行動、自分の体を傷つける自傷行為、またゲームやSNSに没頭して不快な気持ちを忘れようとする依存の問題などで表現します。子供自身は、自分がどんな感情が湧いたのか気がついていない場合もあります。周囲は、子供のSOSに気が付きながらも焦りと不安などから、外にあらわれる症状や行動を「止める」「なくす」方向に動きがちです。それが時にはさらに子供の気持ちを追い込むことになります。

◎教育相談員(カウンセラー)の役割とは

私たち相談員は、保護者や教職員と相談しながら、時には子供自身に会って話をします。子供が抱えきれない感情と一緒に抱え、子供が受け止めやすいように咀嚼して言葉で伝え返すように試みます。その中で、子供の言動や症状の背景にある意味を専門的観点から考え、保護者や教職員と子供の見立てを共有しながらアドバイスを具体的にします。それらのプロセスを積み重ねることで、子供自身が少しずつ不快な感情を自分のものとして受け止め、言葉で感情を伝える力を持つことになり、それが丈夫な「心の器」を作ることになります。また、他者の気持ちを理解、共感する心が育つには、周囲から子供自身が自分の思いを「受け止めてもらった」と感じる必要があります。理解され、支えられた中で育った丈夫な心があると、何かに挑戦する意欲が湧いたり、成長することで見える自分の限界に伴う痛みを受け止めたり、現実にもぶつかるときに何とか対処できる自分を見出したり、周囲を信頼する気持ちにつながります。早急に手早く解決が求められる時代の中で、「心を育てる」時間の大切さを味わう教育相談を活用していただけたらと思います。

教育相談員：竹内 道子

いじめ・不登校・その他の教育相談 子供たちや保護者の相談に応じます

平成31年度版

次のような相談におこたえています

不登校、学習、発達、友人等の人間関係、進路、情緒・行動 等

(チック、爪噛みなどの習癖、心因性が疑われる頭痛・腹痛などの身体症状がある、手洗いを頻繁にするなどの強迫症状がある、暴言を吐くなど気持ちが行動に出やすいなど)

来 所 ・ 電 話 相 談

- ◎対 象 吹田市在住の満3歳～18歳までの本人・保護者
- ◎日 時 毎週 月～金曜日（年末年始・祝日は除く）
及び第3日曜日の午前9時～午後5時（来所相談のみ木曜日は午後9時まで）
- ◎予約・電話相談 教育センターへ電話 ☎06-6384-4488

いじめのなやみ相談専用ダイヤル
06-6337-5411

◎担 当 者 教育センター教育相談員

出 張 教 育 相 談

- ◎派 遣 全36小学校へ（夏休みなど長期休業中は除く）
- ◎対 象 各小学校区の園児・小学生・中学生・保護者・教職員
- ◎予 約 各小学校 または
教育センターへ電話 ☎06-6384-4488
- ◎担 当 者 教育センター教育相談員

スクールカウンセラー (SC)

- ◎派 遣 全18中学校へ（年間35回）
- ◎対 象 各中学校区の小学生・中学生・保護者・教職員
- ◎予 約 各中学校へ電話
- ◎担 当 者 SC（大阪府派遣）

出 張 教 育 相 談			
相 談 場 所	曜 日	相 談 場 所	曜 日
吹田第一小学校	火曜日	片 山 小 学 校	火曜日
吹田第二小学校	木曜日	山 田 第一小学校	木曜日
吹田第三小学校	木曜日	山 田 第二小学校	木曜日
吹田東小学校	木曜日	山 田 第三小学校	火曜日
吹田南小学校	火曜日	山 田 第五小学校	木曜日
吹田第六小学校	月曜日	東 山 田 小 学 校	火曜日
千里第一小学校	火曜日	南 山 田 小 学 校	火曜日
千里第二小学校	木曜日	西 山 田 小 学 校	木曜日
千里第三小学校	木曜日	北 山 田 小 学 校	月曜日
千里新田小学校	木曜日	千里丘北小学校	木曜日
佐井寺小学校	木曜日	佐 竹 台 小 学 校	水曜日
東佐井寺小学校	火曜日	高 野 台 小 学 校	水曜日
岸部第一小学校	月曜日	津 雲 台 小 学 校	火曜日
岸部第二小学校	月曜日	古 江 台 小 学 校	火曜日
豊津第一小学校	火曜日	藤 白 台 小 学 校	水曜日
豊津第二小学校	月曜日	青 山 台 小 学 校	水曜日
江坂大池小学校	火曜日	桃 山 台 小 学 校	木曜日
山 手 小 学 校	月曜日	千里たけみ小学校	木曜日

ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー			
相 談 場 所	曜 日	相 談 場 所	曜 日
第一中学校	月曜日	豊 津 西 中 学 校	月曜日
第二中学校	月曜日	山 田 中 学 校	火曜日
第三中学校	火曜日	西 山 田 中 学 校	火曜日
第五中学校	木曜日	山 田 東 中 学 校	月曜日
第六中学校	火曜日	千 里 丘 中 学 校	木曜日
片 山 中 学 校	金曜日	高 野 台 中 学 校	月曜日
佐井寺中学校	金曜日	青 山 台 中 学 校	水曜日
南千里中学校	木曜日	竹 見 台 中 学 校	木曜日
豊 津 中 学 校	火曜日	古 江 台 中 学 校	火曜日

吹田市適応指導教室

<「光の森」活動・「学びの森」活動>

◎学校に行けない児童・生徒を対象に、教育センター及び吹田市自然体験交流センターで「光の森」活動を、竹見台多目的施設で「学びの森」活動を行っています。

<家庭訪問活動>

◎外出することが困難な児童・生徒を対象に、毎週一回程度、フレンド（学生ボランティア）が家庭訪問を行っています。

◆いずれの活動も学校をとおしての申込みとなります。
学校の担任やスクールカウンセラー、教育相談員に相談してください。

お問合せ 吹田市立教育センター

〒564-0072 吹田市出口町2-1

☎ 06-6388-1455

FAX 06-6337-5412

情報教育機器の活用について～SKYMENU Class 編～

「SKYMENU Class」…着脱式ノートパソコンをタブレットとして活用する際に授業を支援するソフトウェア
※教職員用、児童・生徒用の着脱式ノートパソコンで使えます。

★活用してみよう！『追っかけ再生機能』★

自分の動きを確認したいときに便利な機能



昨年11月のセンターだよりでも紹介し、1月の教育研究報告会でも報告しました、「追っかけ再生機能」です。大変便利な機能なので、改めて紹介します。

タブレットに搭載されたカメラで撮影した映像や音声を、遅らせて再生し、確認することができます。

活用例：体育の授業で自分のフォームを確認する

※撮影した映像や音声は保存されませんので御注意ください。

★『追っかけ再生機能』の利用方法★

- ①デスクトップ上の『スカイメニュークラス』を起動
- ②画面右側にあるツールバーから、「アプリ」をタップ
- ③「追っかけ再生開始」をタップ
- ④撮影した映像や音声の設定した時間分だけ遅れて再生されます。

時間設定

画面上部にある

「5秒▼遅らせて再生する」の
「▼」をタップ

※遅らせる時間は自由に設定可能
(1～199秒)

委嘱研究学校の研究紹介 吹田市立千里第一小学校

主体的に自分の考えを表現できる子どもを目指して～聴く力・書く力・話す力の育成～

10月29日（火）に委嘱初年度となる千里第一小学校の研究会がありました。その様子を紹介します。千里第一小学校では、現在、『主体的に自分の考えを表現できる子どもを目指して～聴く力・書く力・話す力の育成～』をテーマに研究を進めています。



5年算数科の教材「整数の性質を調べよう」の授業では、これまでの既習事項を全体で確認してから活用問題に取り組むことによって、一人ひとりが意見を持ち、自分の考えを表現することができる仕掛けが作られていました。千里第一小学校では、研究主題にせまるため、各学年で目指す「主体的な子ども」の姿について具体的に設定しています。学校全体で取り組むことによって、子供たちの変容が見られるなど、着実に結果が出ている様子が見られました。

指導助言者の太子町立磯長小学校 加納 啓司 校長からは、冒頭、千里第一小学校の研究が活発に行われていることを高く評価された後、「めあて・まとめ・ふりかえり」「表現する力」「多様な考え」の3つの視点で助言していただきました。授業の形式にこだわるのではなく、子供の様子や考え・意見をもとに、授業を創っていくことについて解説され、先生方は熱心に耳を傾けていました。



学校全体でよりよい授業を創っていこうとする体制を見させていただきました。

経験年数の少ない教職員 Q&A (授業づくり編)

前月号に引き続き「授業づくり」についてです。

Q

自分の授業スタイルで、児童・生徒に力がつくのか不安になります。



先輩の先生方に授業をみてもらい、意見をもらうのが良いと思います。授業改善には色々な視点がありますが、考えてみたくなる発問になっているか、一斉講義型の授業ばかりになっていないか、板書は授業の学びが見てわかるものになっているか等、視点を設けて振り返ってみると、改善点が見えてくるのではないのでしょうか。



Q

授業進度の基準をクラスの誰に合わせればよいのかわかりません。また、つい同じ児童・生徒に指名が偏ってしまいます。

まず特定の子供に合わせて進度を決めるのではなく、授業の目標を全員が達成するために子供のつまづきを予想することが大切です。また、授業の中で困っている子供の声を共有し、理解を深めている子供にヒントを出させたり、ある子供が発表した理解・考え方をもう一度ほかの子供に解説させるなど、学びを深め合える学習場面を設定するとよいですね。



さつきらるーむ



初任者・経験年数の少ない教員が、授業づくりや学級づくり等の悩みを個別相談できるところです。

- ◆ 毎月第2火曜日・木曜日（原則）
17:30～18:30
※日時は相談に応じます。

- ◆ 申し込み方法は次の2つの方法があります。

(1) 教育センター研修申し込みシステムを活用

【研修番号】700 【研修講座名】さつきらるーむ

※備考欄に、[①希望日時 ②相談内容 ③連絡先（メールアドレスまたは電話）]を記入

(2) 教育センター宛メールに以下の内容を記載して申し込む。

※送信先：①校務支援システム（Te-Comp@ss）メールにて、初任者研修担当宛
②Web メール s-educ@city.suita.osaka.jp

[①メール件名：さつきらるーむ ②学校名 ③名前 ④希望日時 ⑤相談内容]

- ◆ 改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡をします。

次の相談日は

11月12日（火）

14日（木）

12月10日（火）

12日（木）です。



11・12月の教職員研修予定



講座名		番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
ライフ ステー ジにあ った研 修	初任者研修 フレッシュ研修	56	初任者研修 授業づくり3「適応指導教室について」 講師 不登校児童・生徒支援員 築谷 康夫 他	自然体験交流センター わくわくの郷	11月14日(木) 13:45～17:00	中学校初任者教員 新規任用講師
	フレッシュ研修	70	「栄養教諭の指導の実際」 小学校第3学年 授業者 北山田小学校 栄養教諭 瀧花 侑香 教諭 藤岡 千晶 指導助言 千里第二小学校 指導栄養教諭 遠藤 裕子 教育センター 指導主事 坂本 健一	北山田小学校	11月18日(月) 13:40～16:00	新規採用栄養教諭 経験年数の少ない臨時技師 ※専門職研修と合同実施
	ステップアップ 研修Ⅰ (2年次)	97	ステップアップ研修Ⅰ(小学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 授業者 吹田南小学校 教諭 山田 翔太 指導助言 教育センター 指導主事	吹田南小学校	11月7日(木) 13:35～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 受講者(小学校教諭)
		98	ステップアップ研修Ⅰ(中学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 授業者 片山中学校 教諭 藤村 一輝 指導助言 教育センター 指導主事	片山中学校	11月19日(火) 14:30～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 受講者(中学校教諭)
	ステップアップ 研修Ⅱ (3～5年次)	105	ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「さくら広場に学ぶ」 講義 吹田市教育委員会 指導室 指導主事	竹見台中学校	11月13日(水) 15:15～17:00	ステップアップ研修Ⅱ 受講者(研修選択者)
		103	ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「通級指導教室に学ぶ」 授業者・講義 山田第三小学校 指導教諭 川向 博子 吹田第三小学校 教諭 萱野 美智子	岸部第一小学校	11月15日(金) 15:45～17:00	ステップアップ研修Ⅱ 受講者(研修選択者)
	10年経験者研修	133	小学校代表研究授業(道徳科) 授業者 山田第五小学校 教諭 樋口 健太 指導助言 岸部第一小学校 教頭 平田 葵	山田第五小学校	11月21日(木) 14:30～17:00	小学校 10年経験者研修受講者
スクール リーダー研修A		152	「いじめについて ～未然防止・早期発見・早期対応～」 講師 大阪府公立学校スクールカウンセラースーパーバイザー 異 葉子	教育センター 視聴覚室	11月13日(水) 15:30～17:00	首席
スクール リーダー研修C		156	「職場におけるアンガーマネジメント」(仮) 講師 戦略マーケティング研究所 ケイ・ファクトリー 佐野 智世	教育センター 視聴覚室	12月10日(火) 15:30～17:00	事務職員 (主幹・主査)
教育課題別研修		178	「学校での自殺予防」 講師 立命館大学 教授 川野 健治	保健センター 研修室	11月8日(金) 15:30～17:00	教職員 ※教育相談担当者会と合同実施
教育課題別研修 (10年経験者研修における 吹田市選択研修)		173	「いじめや偏見に立ち向かう」～同和問題をととして～ 講師 東佐井寺小学校 教諭 中尾 結 東山田小学校 教諭 長船 有美	教育センター 視聴覚室	11月28日(木) 15:30～17:00	教職員 ※人権教育担当者会と合同実施
教科 領域 別 研 修	授業づくり研修	236	スーパーティーチャーに学ぶ ICTの授業づくり研修 中学校技術・家庭科(プログラミング学習)の講師師範授業及び講師講話 講師 大和大学教育学部 教授 松本 宗久	片山中学校	11月13日(水) 14:30～17:00	教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ 選択研修 ※情報教育推進委員会と合同実施
		244	道徳教育研究グループ 公開研究授業・協議 授業者 千里第三小学校 教諭 前田 紀子 指導助言 大阪教育大学 教授 金光 靖樹	千里第三小学校	11月14日(木) 14:30～17:00	教職員
		245	授業づくり研究グループ 公開研究授業・協議 授業者 吹田第六小学校 教諭 山田 忍 指導助言 大阪教育大学 教授 木原 俊行	吹田第六小学校	11月15日(金) 14:35～17:00	教職員
	英語教育研修	226	英語教育研修「小中連携を見据えた小学校外国語活動の実践について」 講師 南千里中学校 神崎 由紀 教諭 竹見台中学校 松葉 陽子 教諭	教育センター 視聴覚室	11月8日(金) 15:40～17:00	中学校教職員 ※中学校英語担当者会と合同実施
		232	指導者英語カスルアップ研修① 「小学校」 3学期に行う授業のレッスンプラン他【基礎編】 講師 株式会社 ブレーンパワー ネイティブインストラクター他	教育センター 第1会議室	11月11日(月) 15:30～17:00	小学校教職員 (先着30名程度)
		233	指導者英語カスルアップ研修①-2 「小学校」 3学期に行う授業のレッスンプラン他【応用編】 講師 株式会社 ブレーンパワー ネイティブインストラクター他	教育センター 視聴覚室	11月22日(金) 15:30～17:00	小学校教職員 (先着30名程度)
		235	指導者英語カスルアップ研修① 「中学校」 全国学力・学習状況調査スピーキングテストより 即興的なスピーキング力を高める実践他 講師 株式会社 ブレーンパワー ネイティブインストラクター他	教育センター 視聴覚室	11月27日(水) 15:30～17:00	中学校教職員 (先着18名程度)
		231	「中学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 豊津西中学校 指導教諭 吉田 昌司 指導助言 関西大学大学院 教授 竹内 理	豊津西中学校	12月5日(木) 14:30～17:00	中学校教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ 選択研修
専門 職 研 修	栄養教職員 研修	255	「栄養教諭の指導の実際」 小学校第3学年 授業者 北山田小学校 栄養教諭 瀧花 侑香 教諭 藤岡 千晶 指導助言 千里第二小学校 指導栄養教諭 遠藤 裕子 教育センター 指導主事 坂本 健一	北山田小学校	11月18日(月) 13:40～16:00	栄養教職員 ※フレッシュ研修と合同実施
	養護教諭 研修	257	虐待について学ぶ(仮) 講師 東大阪徳洲会病院 医院長 橋爪 慶人	教育センター 視聴覚室	12月23日(月) 15:00～17:00	養護教諭 養護助教諭
教特 育別 研 修 支 援	特別支援教育 研修	211	吹田市における療育システムについて 講師 吹田市立こども発達支援センター地域支援センター 発達指導員 藤田 南弥	教育センター 視聴覚室	11月18日(月) 15:45～17:00	特別支援教育コーディネーター 教職員

※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要項を御覧ください。